

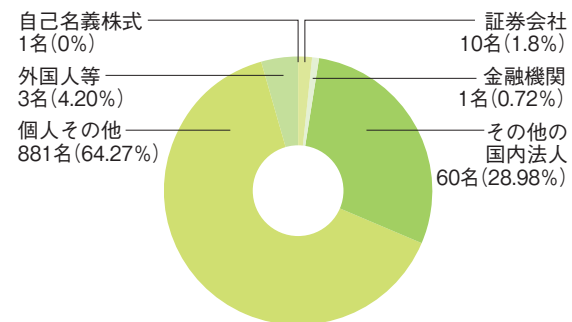
● 株式の状況 (平成22年3月31日現在)

発行可能株式総数..... 50,000,000株
発行済株式総数..... 12,700,000株
株主数..... 956名 (前期末比29名減)

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	
イビサ投資組合	1,735	千株
芝川洋	1,500	
村木裕	1,123	
株式会社ジェイ・フェイス	875	
SOCIETE GENERALE NRA NODTT	460	
エイケン工業株式会社	360	
村上洋二	262	
志茂孝雄	236	
ムラキ社員持株会	214	
ムラキ取引先持株会	164	

所有者別の構成比率 (株式数比率)



(注) 有限会社ドリーム・ワークスから、平成22年3月23日付の大量保有報告書の写しの送付があり、平成22年3月23日現在で875千株を保有している旨を受けておりますが、当社として当期末における実質所有株数が確認できないため、上記大株主には含めておりません。

● 株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日

定時株主総会 6月中

基準日

期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告掲載新聞名 日本経済新聞

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出について
株主様口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

2010 BUSINESS REPORT

第52期株主通信

平成21年4月1日～平成22年3月31日

ムラキ株式会社



企業理念

ムラキは「人が好き、車が好き」

「ヒューマンカーライフの創造を通じ社会に貢献する」
ことを念じています。

経営ビジョン

「既存の商品、従来の販売領域を超えた、
新ビジネスに挑戦します」

経営指針

ステークホルダーへの公約（経営姿勢）

顧客	安心・信頼感、価値ある商品、商品情報、サービスの提供
エンドユーザー	お客様の安全・快適・経済性の追求
パートナー	相互の情報交換と明確な機能分担による相乗効果の追求と、 市場拡大による真のベストパートナーとしての共存共栄
社員	能力開発機会の提供、利益の共有
会社	環境対策配慮とコンプライアンスの徹底
株主	利益改善、事業領域拡大による公開企業としての責務完遂

TO OUR SHAREHOLDERS

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますのご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社52期(平成21年4月1日から平成22年3月31日)の事業の概要をとりまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

当社グループは、サービスステーション（ガソリンスタンド略称：SS）業界向けを中心に自動車メンテナンス関連商品、サービスの提供を行ってまいりましたが、昨今の景気後退に伴うガソリン需要の減少等、SSを取り巻く環境は一段と厳しく不安要因はあるものの、当社は事業の継続と発展の為、更に大幅な体質改善を行い、業績向上につながるよう引き続き、全社一丸となって、社業の展開に邁進する所存でございますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月



代表取締役社長 古屋 文男

BUSINESS OVERVIEW & FUTURE OUTLOOK

当期の概況と今後の見通し

● 当期の概況

当社グループの主力営業基盤であるSS向け自動車関連メンテナンス市場については、各国の財政出動効果や中国などのアジアを中心とした新興国の経済成長の牽引などを背景に、景気後退局面から一部持ち直しの動きが見られるものの、本格的な企業業績の回復には至っておらず、雇用情勢の悪化、節約志向や生活防衛意識が高まり、個人消費が低迷するなど、依然として厳しい状態が続いております。

このような状況下、当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先でありますSS業界においても、年間8%前後のSSの経営統合や廃業に加え、業界再編が進むことによる顧客数の減少が売上高の減少の主要因となりました。一方抗衡施策として、新規開拓活動の強化、顧客別研修会の実施による顧客の囲い込み、石油元売商事会社との連携強化による販売活動を基軸に取り組んだ結果、売上高は減少したものの、顧客数の減少には歯止めをかけるまでに至りました。

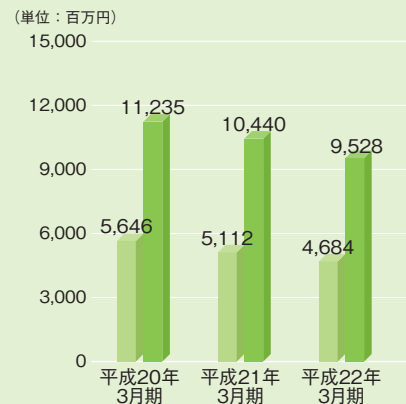
● 今後の見通し

当社グループの主力商品の販売先でありますSS業界の市場環境は、今後、外需主導や、政府の緊急経済対策等による自動車の車輛そのものの増産は見込めるものの、燃費効率の高い車輛によるSS離れに加え、業界再編という厳しい環境が続く、SS数の更なる減少に拍車がかかるものと思われまます。

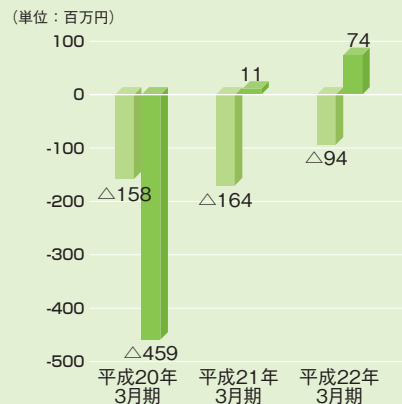
このような市場環境の中、新規顧客の開拓とともに、グローバル戦略を明確化し、顧客数ひいては売上高の減少に歯止めをかけ、過去の営業所の統廃合という守り一本の施策から、綿密なマーケティングによる新規営業所の出店を模索、実現していく見通しであります。

また、市場ニーズを的確に捉えた商品企画と提案を継続喚起することで、取扱商品の拡充を図ります。その基軸となるのが、環境対策事業で、前年度から継続したリサイクルバッテリーの製造、販売に加え、リユース（再使用）する事業を展開する為、テストマーケティングを実施することで、ビジネスチャンスの拡大を目指します。最終目標は、リデュース（産業廃棄物の発生抑制）を実現し、環境配慮という社会貢献を実践していくことにより、株主をはじめとするステークホルダー各位のご期待に沿う企業となるべく邁進してまいります。

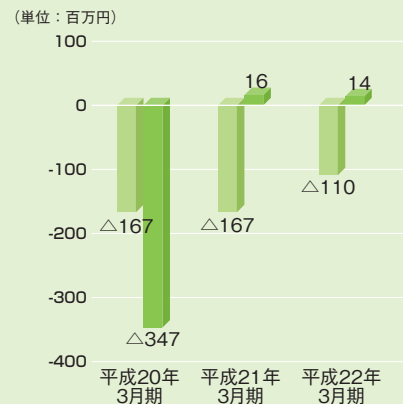
■ 売上高



■ 経常利益



■ 当期(中間)純利益



FINANCIAL DATA

財務データ

■ 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期 (平成22年3月31日現在)	前期 (平成21年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	2,481,447	2,584,723
固定資産	1,346,374	1,422,069
有形固定資産	751,434	826,951
無形固定資産	52,732	54,964
投資その他の資産	542,206	540,152
資産合計	3,827,821	4,006,792
負債の部		
流動負債	1,260,063	1,395,284
固定負債	573,011	627,533
負債合計	1,833,074	2,022,817
純資産の部		
株主資本	2,001,615	1,986,798
資本金	1,870,700	1,870,700
資本剰余金	58,604	58,604
利益剰余金	72,518	57,701
自己株式	△208	△208
評価・換算差額等	△6,868	△2,822
その他有価証券評価差額金	△6,868	△2,822
純資産合計	1,994,746	1,983,975
負債純資産合計	3,827,821	4,006,792

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高	9,528,384	10,440,128
売上原価	6,796,063	7,496,446
売上総利益	2,732,321	2,943,681
販売費及び一般管理費	2,697,507	2,963,445
営業利益又は営業損失(△)	34,814	△19,763
営業外収益	56,712	49,075
営業外費用	16,944	18,305
経常利益	74,582	11,006
特別利益	10,032	64,993
特別損失	25,519	17,221
税金等調整前当期純利益	59,094	58,779
法人税、住民税及び事業税	44,277	42,049
法人税等合計	44,277	42,049
当期純利益	14,817	16,729

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

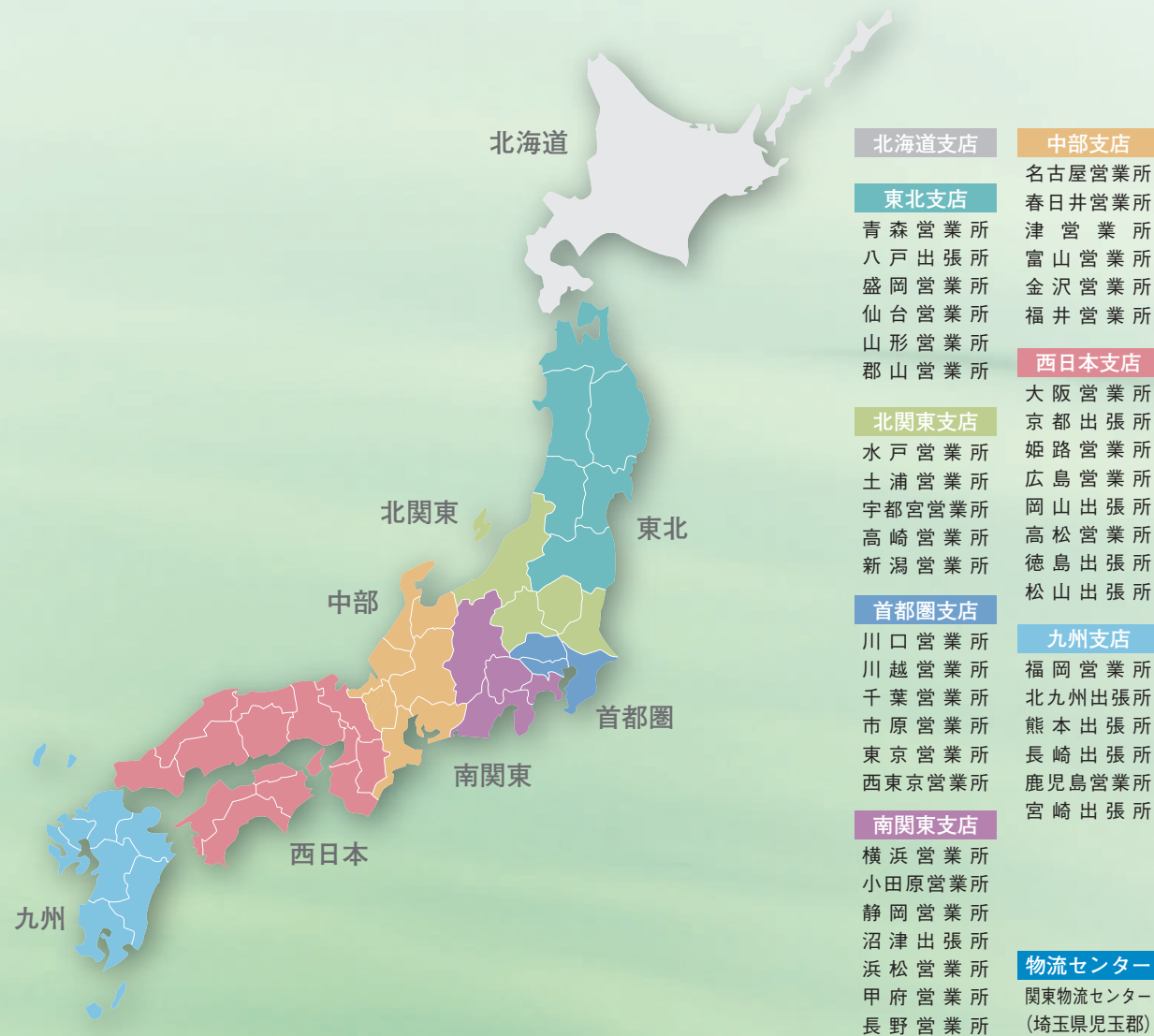
■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△78,576	△100,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	84,012	7,156
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,060	△89,162
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,495	△182,628
現金及び現金同等物の期首残高	400,963	583,591
現金及び現金同等物の期末残高	410,459	400,963

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● ネットワーク (平成22年5月1日現在)



● 会社概要

商号	ムラキ株式会社
英訳名	MURAKI CORPORATION
本店所在地	〒206-0011 東京都多摩市関戸2-24-27 三ツ木聖蹟桜ヶ丘ビル 5F TEL 042-357-5600 FAX 042-357-5606
創設	昭和21年2月1日
設立	昭和32年11月15日
資本金	18億7,070万円 (平成22年3月期)
従業員数	246名

● 役員 (株主総会承認日 平成22年6月24日)

取締役会長	田中 館 喬
代表取締役社長	古屋 文 男
常務取締役営業本部長	永井 清 美
取締役管理本部長	関 富 直 彦
常勤監査役	吉田 誠
監査役	加藤 全 彦
監査役	川口 幸 信
執行役員商品流通部長	野口 顕 一
執行役員販売部長	三橋 克 己
執行役員経理部長	上 中 良 典
執行役員総務人事部長	大 矢 敏 之(新任)

● ムラキグループ

フォード山梨(株)

山梨県甲府市国母8-13-45
スタッフの若々しい情熱から生まれた、フォード車の正規ディーラーです。民間指定車検場を併設しムラキグループの一員として活躍しています。

(株)テックコーポレーション

神奈川県川崎市麻生区高石3-30-2
(平成22年5月1日移転)
カーディティール(ウインドリペア、ボデーガードコート他)やデザインクラフト工房(看板、チラシ、ポスターのデザイン・企画・印刷等)の機能を活用し、ムラキをサポートしています。

(株)ムラキエージェンシー

東京都調布市仙川町1-11-16
ハラダビル 2F
旅行の企画・提案および手配、各種保険の取扱いやお問合せなど、懇切丁寧をモットーに取り組んでいます。

● ホームページのご案内

当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした最新情報をご覧いただけます。
<http://www.muraki.co.jp/>

